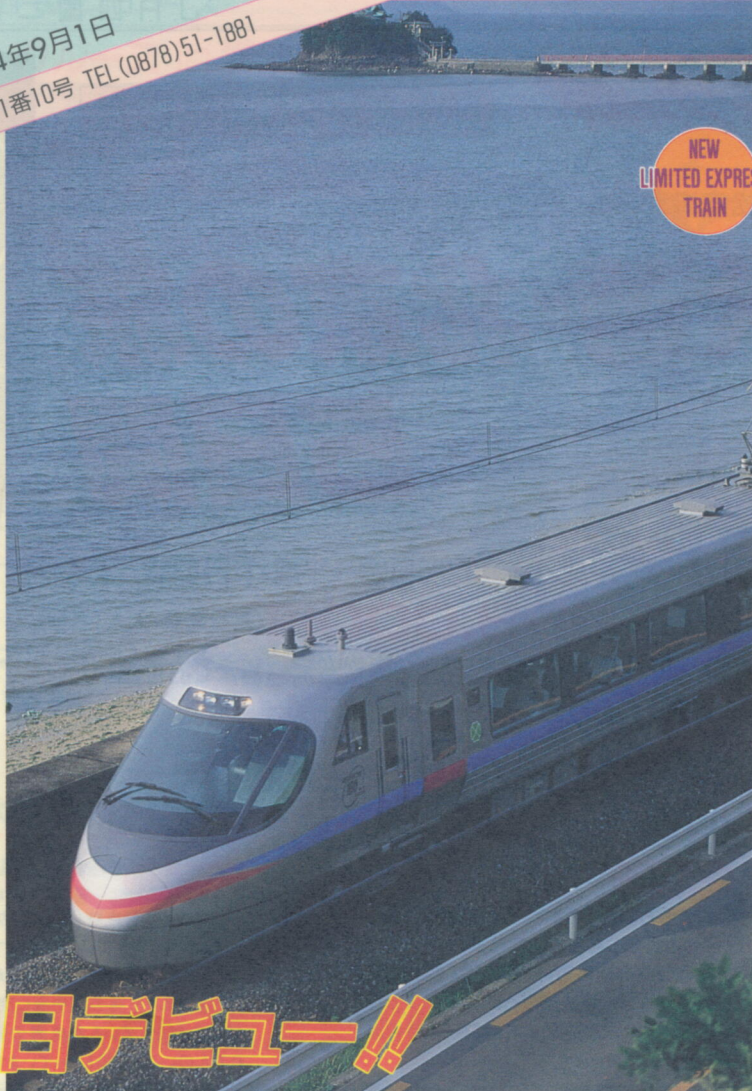


JR四国オリジナル  
『瀬戸内海の疾風』  
新型特急電車!!

快適な旅を提供する  
ハイパワー・ハイスピードの  
ハイテク新型車両が  
カーブや坂の多い四国の路を  
より速く、より安全に走ります!!

各所にハイメカニズムを採用

# JR四国オリジナル 新型特急電車9月19日デビュー!!



JR四国では、来春予定している予讃線高松～伊予市間の全面電化開通にあわせて、初のオリジナル新型特急電車(8000系)の開発をすすめてまいりましたが、この度試作車3両が完成しました。その後ブレーキテストや速度向上テストなどの数々の走行データを測定、無事に試験運転を終えましたので、8月12日、予讃線高松～多度津間で公開運転を行いました。

また同15、16日にはお盆の臨時特急列車として活躍しました。

そしていよいよ9月19日(土)から正式に、岡山～新居浜間で2往復、高松～新居浜間で1往復の臨時特急電車としてデビューすることが決定しました。

新型特急電車は『瀬戸内海の疾風』をイメージした精悍な流線形のフロントマスクを持ち、車内も優しさ  
と落ち着きを感じさせる間接照明を採用するなど、格調の高い仕上げになっています。

速度向上試験では四国の鉄道で最高の時速160キロメートルで安定した性能を示しましたが、速さだけでなく優れた曲線通過性能を持ち、走行音も低減されるなど、まさに四国の地形を速く安全に、そしてより快適に走るにふさわしいハイパワー・ハイテク車両です。

デビューに先立ち、より多くのお客さまに新型車両をご覧いただくため、8月23日に高松駅にて展示会を開催しましたところ、大勢の方が見学下さいました。

JR四国では今後もサービスの向上と新技術の開発に取り組んでまいります。

テスト結果も上々の新型特急電車。  
スピード感あふれる流れるフォルムに  
チビッコたちも大喜び!!

(8月23日 高松駅展示会)

